



LIONS QUEST 認定講師養成

2025 年度 認定講師候補者募集要項（前期）

LIONS QUEST プログラム ワークショップの講師である「LIONS QUEST 認定講師」の候補者を募集します。

LIONS QUEST（ライオンズクエスト）認定講師は、ワークショップのファシリテーターとして、参加者のプログラム実践の準備を支援・促進します。また、認定講師としてのワークショップ運営のみならず、ライオンズクエストプログラムの普及活動全般に関わります。

ライフスキル教育およびライオンズクエストの実践経験者、そしてワークショップのファシリテーター（＝講師）として、ライオンズクエストプログラム普及活動への参加を希望される方は、是非、応募をご検討ください。

【LIONS QUEST 認定講師候補者の募集・選考の概要】

- 募集人数：若干名
- 募集期間／選考期間：

募集・選考	期間
募集	2025年3月14日(金)～2025年4月28日(月)午前9時
第一次選考（書類）	2025年5月2日（金）予定
第二次選考（面接）	2025年5月25日（日）または6月1日（日）予定 ※都内にて開催を予定しています。日程が変更になることもありますので、ご了承ください。

- 応募方法

① 以下の URL にアクセスして、次の2つの書類をダウンロードしてください。

応募書類ダウンロード URL：

1. LIONS QUEST 認定講師養成 講師候補者 履歴書・申請書
<https://japaninitiativeforyouthdevelop.box.com/s/strztezscw7e33lz6o1ckwhgh2z66xsn>
2. ライオンズクエスト認定講師養成 講師候補者自己チェックシート
<https://japaninitiativeforyouthdevelop.box.com/s/uldtora0k9jhsf964xh8nnyl8q5ormsi>

② 上記2つの書類に必要事項を入力の上、締切日時までにメール添付にてご提出ください。
メール送付先 info@jiyd.org

● 選考過程

- 第一次選考：応募書類による選考
- 第二次選考：第一次選考を通過した応募者との面接による選考

【LIONS QUEST 認定講師候補者の募集・選考の詳細】

1 ライオンズクエスト認定講師について

- 1.1 ライオンズクエスト認定講師（以下、認定講師）は、ライオンズクエストプログラムのワークショップ（以下、ワークショップ）のファシリテーター（講師）です。
- 1.2 ワークショップは、子ども・青少年にライオンズクエストプログラムを使用してライフスキル教育を実施する指導者（教師や青少年活動指導者など）がプログラムの考え方や内容、指導方法を学ぶ研修会です。
- 1.3 認定講師は、ファシリテーターとして、ワークショップ参加者の主体的な学び、参加者同士の対話的な学び合いを手引きし、プログラム実践の準備を支援・促進します。
- 1.4 ワークショップは、所定の養成課程を修了した認定講師より所定の研修内容に沿って実施され、ワークショップで学ぶ内容の一貫性を確保しています。
- 1.5 認定講師はワークショップの講師の他、体験セミナーや講演会などの講師も務め、さまざまなかたちでライオンズクエストプログラムの普及活動に関わっています。

2 ライオンズクエスト認定講師養成課程について

- 2.1 「ライオンズクエスト認定講師養成課程」は、プログラムの著作権を所有するライオンズクラブ国際財団 (LCIF) が規定しています。認定講師養成課程の詳細は、「5. ライオンズクエスト認定講師養成課程の流れ」を参照してください。
- 2.2 各国での認定講師養成は、LCIF から指定を受けた当該国の普及事務局 (Country Office) が実施します。日本では、LCIF より普及事務局に指定されている特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム (JIYD) が実施します。
- 2.3 認定講師養成の必要性は、当該国での普及活動の拡大計画や、他国から認定講師を招聘した場合と比較した費用対効果などの中長期的な展望の観点から判断され、当該国の普及事務局より LCIF へ要請し、LCIF の承認を得て実施されます。
- 2.4 認定講師候補者は、LCIF が規定する要件を満たす者の中から、普及事務局とライオンズクエスト認定上級講師等で構成される「ライオンズクエスト認定講師候補者選考委員会」が選考し、LCIF へ報告します。認定講師候補者の要件と選考過程については、「3. ライオンズクエスト認定講師候補者の要件について」と「4. ライオンズクエスト認定講師候補者の選考について」を参照してください。
- 2.5 ライオンズクエスト認定上級講師は、認定講師養成課程において認定講師候補者への指導を行います。認定上級講師は、認定講師の中から選考され、LCIF が規定する認定上級講師の養成課程を修了し、LCIF より認定された者です。

- 2.6 認定講師養成への認定上級講師の任命は、当該国に認定上級講師がいる場合は当該国の普及事務局が行い、いない場合は LCIF が行います。なお、現在、日本には 1 名の認定上級講師がおり、日本での認定講師養成への認定上級講師の任命は JIYD が行います。
- 2.7 認定講師候補者の認定講師養成課程の修了 (=認定講師として認定) は、認定講師養成課程を指導する認定上級講師から普及事務局と LCIF への報告に基づき、LCIF が認定します。
- 2.8 認定講師養成課程における認定講師候補者の費用負担はありません。また、認定講師養成課程中の認定講師候補者への報酬の支払いもありません。認定講師養成課程で発生する認定講師候補者の旅費交通費は、認定講師候補者と普及事務局との間で実費清算されます。

3 ライオンズクエスト認定講師候補者の要件について

- 3.1 LCIF が規定する認定講師候補者の基本的な要件は、以下の通りです。原則として以下の全てを満たしている必要があります。
 - ① 修士の学位を修めている。
 - ② ライオンズクエストプログラムの対象年齢層の子ども・青少年 (児童・生徒) への教育指導の実施経験を有している。
 - ③ 教師などの大人の教育関係者への教育指導の実施経験を有している。
 - ④ 振り返りやフィードバックを含む、ファシリテーターやメンター (指導・指南役) としての研修実施経験を有している。
- 3.2 3.1 の要件に加えて、以下の点も満たしていることが推奨されます。
 - ⑤ 当該国でのライオンズクエストのワークショップを修了している。(※1)
 - ⑥ ライオンズクエストの系統的・継続的な授業実施の経験を有している。(※2)
 - ⑦ 1960 年 (昭和 35 年) 4 月 2 日以降生まれの者。
- 3.3 なお、3.1 および 3.2 の要件について同等の資格・経験を有している、または候補者として相応であると認定上級講師および普及事務局が認めた場合は、この限りではありません。上記の要件を満たさない場合でも応募可能ですが、個別判断となるため、一度、普及事務局までご相談ください。

※1 1 日または 2 日間の研修 (ワークショップ) に参加して、修了証を取得していることを言います。数時間のセミナーや講演会への参加ではありません。

※2 実際にライオンズクエストプログラムを教育現場 (学校現場に限定していません) などで活用していることを言います。

4 ライオンズクエスト認定講師候補者の選考について

- 4.1 認定講師候補者の選考は、以下の 2 段階に分けて行います。
 - ① 第一次選考：応募書類による選考

- ② 第二次選考：第一次選考を通過した応募者との面接による選考
- 4.2 選考は、「ライオンズクエスト認定講師候補者選考委員会」(以下、選考委員会)によって行われます。
- 4.3 選考委員会は、普及事務局 (JIYD) の理事と事務局長 (Country Director)、認定上級講師、外部有識者で構成され、選考委員会の構成員は普及事務局の理事会で選任されません。
- 4.4 選考委員会での選考を経て、応募者全員が認定講師候補者になるとは限りません。選考結果の理由は非公開です。また、選考委員会から選考された認定講師候補者が認定講師になるか否かは、認定講師養成課程の修了によって判断されます。認定講師候補者が必ず認定講師になるとは限りません。
- 4.5 選考結果に関する事柄は、全て非公開です。お問い合わせには回答いたしません。

【認定講師候補者選考過程の流れ】

#	項目	備考
1	応募締切	応募書類の受理はメールで通知する
2	第一選考(書類選考)	
3	第一次選考結果の通知	合否の通知は書面をデータ送付する。 合格者は、期日までに第二次選考に進むか否かを普及事務局に伝える。
4	第二次選考 (面接選考)	面接選考は、2025年5月25日(日)または6月1日(日)を予定しています(日程変更の可能性あり)。実施場所は都内を予定しています。
5	第二次選考結果の通知	合否の通知は書面をデータ送付する。 合格者は、認定講師養成課程を受講するか否かを、期日までに普及事務局に伝える。
6	LCIF への選考結果の報告	普及事務局より LCIF へ選考結果を報告する。

5 ライオンズクエスト認定講師養成課程の流れ

- 5.1 ライオンズクエスト認定講師養成過程は、普及事務局 (又は LCIF) が任命したライオンズクエスト認定上級講師の指導のもと、以下の「ライオンズクエスト認定講師養成過程の流れ (例)」に沿って実施されます。
- 5.2 認定講師候補者は、過去にライオンズクエストプログラム ワークショップを修了していることが必須ですが、ワークショップの受講時期などによっては、認定上級講師の判断により、改めてワークショップへの参加を求める場合があります。
- 5.3 認定講師養成過程は、以下の通り実際のワークショップ開催の機会を利用して実施されます。また、ワークショップ見学、コーリード・ワークショップなどの各ステップの

間に認定上級講師によるコーチングが入ります。

- ① オリエンテーション (Orientation) : 認定講師候補者と認定上級講師で認定講師養成過程の全体の流れを確認します。また、認定講師候補者は認定講師用のワークショップ・マニュアルを受け取り、認定上級講師より同マニュアルの使い方やワークショップの構成について、説明を受けます。
 - ② ワークショップ見学 (Observation Workshop) : 認定講師候補者は、認定講師の視点で、認定上級講師が実施するワークショップを観察します。また、ワークショップの中で、認定上級講師の指示のもと、活動の一部を実施します。なお、ワークショップ見学に先立ち、その準備の為のコーチングを認定上級講師より受けます。コーチングの日数は約1日間で、前項の「オリエンテーション」と合わせて実施する場合もあります。
 - ③ コーリード・ワークショップ (Co-Lead Workshop) : コーリード・ワークショップでは、認定講師候補者と認定上級講師が分担してワークショップを実施し、認定講師候補者はワークショップ全体の半分の実施を担当します。標準的にはコーリード・ワークショップを2回実施することにより、認定講師候補者はワークショップ全体の実施を担当することになります。なお、コーリード・ワークショップを実施する前に、認定講師候補者はワークショップ・マニュアルをもとに自身のワークショップ台本を準備し、併せて、認定上級講師によるコーチングを受けます。コーチングの標準的な日数は2日間です。
 - ④ ソロ・ワークショップ (Solo Workshop) : ソロ・ワークショップでは、認定講師候補者は、認定上級講師の監督のもと、1人で全体のワークショップを実施します。なお、ソロ・ワークショップを実施する前に、認定講師候補者は認定上級講師によるコーチングを受けます。コーチングの標準的な日数は1日間です。ソロ・ワークショップは、認定上級講師の判断により、2回実施する場合があります。
- 5.4 以上の認定講師養成課程において、実施しているステップから次のステップへ移行するか否かの判断は、認定上級講師に委ねられます。
- 5.5 認定講師養成の全課程に必要な期間は、大凡、半年から1年間です。ただし、認定講師候補者の養成課程の進捗やワークショップ開催日程の関係で、事前に確定することはありません。場合によっては、数年かかる場合もあります。

【ライオンズクエスト認定講師養成過程の流れ (例)】

#	項目	備考	候補者	上級講師	日数 (目安)
オプション	ワークショップ(WS)への参加		○		2
1	オリエンテーション	養成課程の確認	○	○	1
2	コーチング	WS 見学の準備	○	○	1
3	ワークショップ見学		○	○	2
4	ワークショップの台本作成		○		
5	コーチング(1回目)	コーリード WS の準備	○	○	2
6	コーリード・ワークショップ(1回目)		○	○	2
7	コーチング(2回目)	コーリード WS の準備	○	○	2
8	コーリード・WS(2回目)		○	○	2
9	コーチング(3回目)	ソロ WS の準備	○	○	1
10	ソロ・ワークショップ(1回目)		○	○	2
オプション	コーチング(4回目)	ソロ WS の準備	○	○	1
オプション	ソロ・ワークショップ(2回目)		○	○	2

以 上



【問い合わせ先】

特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム (JIYD)

Lions Quest プログラム普及事務局

担当：鈴木、馬淵

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-21-1 SHIBUYA SOLASTA 3F

TEL 050-1742-4922 / FAX 050-3385-9242 / MAIL info@jiyd.org

団体 URL <https://www.jiyd.org/>Lions Quest プログラム URL <https://lionsquest-japan.org/>